


(様式4)

学 位 論 文 の 内 容 の 要 旨

氏 名 Choijiljav Dorjderem 

(学位論文のタイトル)

(Reliability and validity of Mongolian version of Diabetes Quality of Life Brief Clinical Inventory for type II diabetes
(II型糖尿病におけるモンゴル語版Diabetes Quality of Life Brief Clinical Inventoryの信頼性と妥当性))

(学位論文の要旨)

要旨

背景 糖尿病 (Diabetes mellitus : DM) は、患者の幸福と生活の質 (Quality of Life : QoL) に影響を及ぼす世界的な健康課題である。本研究の目的は、モンゴルの2型糖尿病患者を対象に、モンゴル語版Diabetes Quality of Life Brief Clinical Inventory (MVDQOL-BCI) の信頼性・妥当性を検証することである。

方法 ウランバートルの3つの病院で197人の参加者からデータを収集した。信頼性はCronbach's alphaと級内相関係数 (ICC) を用いて評価した。ピアソンの相関を用いて基準関連妥当性を、人口統計学的質問票、疾患特異的質問票、一般的QoL質問票を用いて弁別妥当性を検討した。

結果 MVDQOL-BCIは強い内的整合性 ($\alpha=0.853$) とテスト-リテストによる十分な信頼性 (ICC=0.842) を示した。基準関連妥当性は、アジアのDQOL総スコア、EQ-visual analog scaleスコア、short-form 36総スコア、8つの下位尺度、HbA1cパーセンテージで確認された ($P<0.05$)。判別的妥当性 (discriminant validity) により、QoLの改善は女性、高学歴、高収入、糖尿病罹病期間の短さ、非インスリン療法使用と関連することが明らかになった。

結論 MVDQOL-BCIは、モンゴル人の成人DM患者のQoLを評価するための信頼できる有効なツールである。我々の知見は、MVDQOL-BCIの広範な利用を支持し、糖尿病とその管理が患者の幸福に及ぼす影響についてより深い理解を促すものである。